

報道関係者 各位

令和4年7月19日
(担当) 国際部長 佐藤 淳子
(電話) 03 (3506) 9456

藤原康弘理事長の薬事規制当局国際連携組織（ICMRA）副議長選出（再選）について

令和4年（2022年）7月13日、薬事規制当局国際連携組織（International Coalition of Medicines Regulatory Authorities; ICMRA）ⁱ会合（バーチャル開催）において、当機構の藤原康弘理事長が副議長ⁱⁱとして再選されました。藤原理事長は2019年から副議長を務めており、今期で2期目となります。

藤原理事長は、副議長就任に際し、「近年のCOVID-19への対応において、ICMRAの枠組みでは、ワクチンや治療薬の開発、変異株への対応等に関する情報共有や、専門家による活発な議論が行われ、各種の国際的なコンセンサスづくりに大きな役割を果たした。今後もこのような活動を継続・向上させていくとともに、戦略的リーダーシップの向上、革新的分野における国際協働を行うイノベーションプロジェクト等のCOVID-19以外の活動の再開、メンバーの拡大等にも貢献して行きたいと考えている。ICMRAの能力を最大限発揮できるよう、議長と協力しながら世界の公衆衛生の維持・発展に寄与していきたい。」と所信表明をしました。

今後、藤原理事長は、議長に再選された欧州医薬品庁（European Medicines Agency; EMA）のEmer Cooke長官とともに、ICMRAをリードして参ります。

以上

ⁱ平成24年（2012年）に発足、世界37カ国・地域の薬事規制当局のトップが集まり、共通の科学的、規制上又は安全上の課題に関する協力の強化、加盟国間のコミュニケーション及び情報共有の改善、効果的なグローバルな危機対応メカニズムに関する戦略的方向性を示す組織 <http://www.icmra.info>

ⁱⁱ議長・副議長は3年ごとに改選、今回の任期は令和4年（2022年）10月1日から3年間